

# 平成28年度事業計画書

自 平成 28年4月 1日  
至 平成 29年3月31日

項 目	内 容
<p>「日本美術展覧会」の開催 (改組 新 第3回日展)</p>	<p>日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の5科からなる総合美術展。 (会 期)10月28日(午前10時開会)～12月4日(午後6時閉会) 毎週火曜日休館 (会 場)国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2) (授 賞)内閣総理大臣賞・文部科学大臣賞 日展規則に定める対象作品中、特に優秀なものを大臣賞として各大臣あてに推薦。(各科1名以内) 日展規則に定める選考委員会の審査により決定。 文部科学大臣賞 日本画、洋画 内閣総理大臣賞 彫刻、工芸美術、書 日展会員賞 日展規則に定める対象作品中、特に優秀なものに日展会員賞を授与。 (各科1名以内、計5名以内) 日展規則に定める選考委員会の審査により決定。 特選 入選作品中、優秀なものに特選を授与。(各科10名以内、計50名以内) ※その他、東京都知事賞を検討 (巡回日展)東京会場終了後、京都、名古屋、大阪、富山を巡回予定。 (調整中)</p>
<p>美術に関する講演会及び 講習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会</li> <li>・映像による作品解説</li> <li>・らくらく鑑賞会</li> <li>・ミニ解説会</li> </ul>	<p>日展会期中に国立新美術館との共催により開催。美術評論家や全国美術館長、学芸員などが日展各科について専門的・客観的視点で講演。(10月29日、30日、11月3日、5日、19日開催予定) 日展会期中に国立新美術館との共催により開催。日展作家が各科出品作品を映像によりわかりやすく解説。(10月29日、30日、11月3日、5日、19日、23日、26日、27日開催予定) 日展会期中に国立新美術館との共催により開催。日展作家が全科主要作品を解説。参加者は昼食、休憩をはさみ、ゆっくりと鑑賞。(予約制 11月7日、14日、21日、28日開催予定) 日展会期中の平日(土曜・日曜・祝日・展覧会初日を除く)に開催。各科出品作家が30分程度で主要作品を解説(予約制)</p>
<p>美術鑑賞及び創作に関する 体験講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アートスクール</li> <li>・親子鑑賞教室</li> <li>・夏休み一日ART体験 Oneday Art</li> </ul>	<p>日展会館において定期的に開催。 日展会期中に国立新美術館との共催により開催。(予約制 11月6日、13日、20日開催予定) 日展会館及び日展新会館において夏休みの子供を対象に開催。(予約制)</p>

項 目	内 容
<p><b>研究冊子及び図書の刊行</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出版物制作、頒布</li> <li>・ 「日展ニュース」の発行</li> </ul>	<p>本年度の日展陳列作品を掲載した刊行物と絵はがき・写真類を制作、販売。</p> <p>「日展目録」 作品名・作家名等を陳列順に列挙。</p> <p>「日展作品集」 全会員、審査員、受賞者の陳列作品をオールカラーで収録。</p> <p>「日展アートガイド」 主要作家、審査員、受賞者の陳列作品をオールカラーで収録。作家自身による作品解説付。</p> <p>「日展図録」(5科5分冊) 科別に全出品作品を収録。日本画・洋画・彫刻・工芸美術部門はオールカラー、書部門は一部カラー。</p> <p>その他、日展作家・作品に関連した商品を企画し制作、販売。</p> <p>日展の広報紙。年4回発行し、出品者及び美術関係機関等に送付。 (6月頃、9月頃、12月頃、3月頃発行予定)</p>
<p><b>美術に関する研究及び調査</b></p>	<p>日展会館及び日展新会館のスペース貸出し</p> <p>美術に関する研究及び調査の一環として、日展会館及び日展新会館のスペースを主に美術関係団体等に貸し出し、作品陳列や研究会の場として提供。</p>